

親友（♂）と美少女になって百合百合する話

第1話.....	2
第2話.....	5

第1話

おい！ おい起きろ！ 起きろって！

ははっ、すげえぞおい！ ほれ見ろ俺、女になってる！

お前もなってる！ 何だよすげえな二人揃って女と女っ！ 虚バヤシ製薬マジ最高かよ！

(0 : 20)

——あん？ 何ボ一っとしてんだ寝ぼけてんのか？

ほれ昨日の夜、寝る前にクスリ飲んだだろ？ あれの効果で俺たち女になったんだって！

これで今日一日、俺たちは女の子だ！ しかも？ 天下無敵の美少女様だッ♪

(0 : 41)

いーから鏡、見てみろよ。姉貴の部屋からデカい姿見、運んできたから。

——な？ そっちのつやつや黒髪ロングの超美少女が、お前だ。

や、マジだって。そのTシャツもパンツもお前のじやん。

しっかし、まづげ長えなお前、肌すべすべだな真っ白だ。

ってか本気で綺麗だな……すげえな科学の力。

(1 : 10)

そして隣の美少女が、俺だ。

身長低め、ショートカットで目のくりっとした活発系、ただしおっぱい超デカい。

それが女体化した、この俺だ。——見惚れてくれて、構わんよ？

(1 : 27)

おう喜べ喜べ！ 俺たちは美少女様だ！ 世界に愛された、美しい生き物だ！

お互い寝間着用のショボいTシャツに男物パンツって格好だけど……今の俺たちは輝いている！

ってか見た目、黒髪ロングのスレンダー美人で、中身がお前って最高じゃね？

一緒にいて一番楽しいヤツが一番好みの外見になってるって、最高だよなあ！

(1 : 57)

よっし！ じゃあ早速、百合百合しよーぜ！ 美少女同士でイチャイチャしようぜっ♪

ほれ鏡見ろ、鏡。いいか？ 布団の上に座り込んでるお前の後ろに、回って……と、

抱きつくように腕を回して……ギュッと抱きしめ、てつ。

お前の細い肩の上に、あご載せてみたりして……おお何という百合っぷるッ！

(2 : 34)

ふおお……っ、美少女同士の仲睦まじい密着シーン……何だこれ震える。

眼福としか言いようがねえ。

天使の輪が光ってるツヤツヤの黒髪に、鼻先うずめるみたいに……ほおおおッ♪

この絡み、麗しい！ むしろ神々しいッ！

(2 : 59)

んんっ！？ ちゅっ！ ちょ、こら急にキスするなって——んーっ！？

ちゅううう～っ、ちゅぱっ！

うわお前、唇、柔らか……ちゅっちゅ、おお美少女が俺にキスしてくる……ちうちゅっ！

(3 : 28)

——ってやめろバカっ！ あん？ ちげえよキスが嫌なんじやなくてな……ふふ、

あせるなって言ってんだよ、ばーか。

ばっかり鏡に映る角度でキスしようぜ。美少女同士のキスなんて、挙むしかねえだろ？

(3 : 49)

体勢を変え、て……この角度でどうだ？ もうちょい鏡に近づいとくかっ、と。

どうだ、ベストアングルだろ？ 一番いい席で、美少女同士の百合接吻、鑑賞しような。

んー、ちゅっ♪ んふう、ちゅっちゅ……ああ鏡の中で、美少女がキスしてる。

美少女が美少女の唇、貪ってる……んちゅちゅう、

ふあ……っ、お前の唇、ホント柔らかいな。目の前に美少女の顔があるキス、すげえなあ。

(4 : 41)

舌、入れるぞ……にちゅ、べろおお～んっ！ ねちゅちゅ、ぬちやぶちゅっ♪

あはあ、ベロキス、いい……舌の動き、エロい。ぬっちゅくっしゃ、ぷつぶつ♪ ねちゃっ！

んはあ……なあ、もっと俺の舌、舐めて？

んん～っ♪ べろんっ、そういっぱい舐めて……ねちゅぶちゅ、ちゅぴっ！ ちゅるるるっ♪

(5 : 30)

ぶはっ♪ はあ……っ、なあ、美少女がベロキスうつとり楽しむ表情ってさ、

たまんねえよな……んちゅっ♪ ねろべろっ、ちゅっぱぢゅっぱ♪ ちゅずずっ！

ふああっ、鏡見てるか？ 唇と唇の間に、透明な唾が、一つ一って糸ひいてるぞ。

俺がもらっちゃうからな……んっ、ちゅううずぢゅぢゅう～っ！ んぐう、ごくっ！

——なっ、もっとディープなヤツいこーぜ。セックスみたいなキス、しようぜ。

(6 : 23)

んむううっ！？ べろねちゅっ！ ぬっちゃぐっしゃ、ぬろぬろお♪

ふああっ、お前のキス顔、ホント可愛いな。お前の口の中舐めるの、好きだぞ。

んちゅううっ、ふぱっ！ んふう好きい♪ お前とキスするの好き……れろれろれろん♪

ん一つ、ふっちゅぐぢゅ！ ぐっちやねっちゅ、ぬろっ！ ぢゅずず～っ、ふぱっ♪

(7 : 08)

んはあつ！ はあつ、はああ……つ。

ふふ、美少女同士のキスって、気持ちいいのな……。

第2話

じゃあさ、Tシャツ脱ごうぜ？ 肌色成分ふやそうぜ♪
脱がしてやるから万歳しろ万歳。お前のシャツの裾を掴んで……んつ、
いいか、鏡見てろよ？ セーの、そおいつ！ おおう、おっぱーいっ♪

(0 : 29)

あんま大きくないけど……でも形いいな。乳首がツンって上を向いてる……おお、
乳首の色、薄いな。透き通るみたいな薄ピンクで……はあ……つ、綺麗だ。
——って髪ブラすんなし♪ 二次元かつ！

(0 : 52)

え、俺も脱がせたいのか？ おう、よろしく頼む！
えーと、後ろからTシャツをたくしあげる感じとか、どうだ？
そう、俺の背中側に回ってもらって……手え回して、へそのあたりでシャツ掴んでくれ。
で、鏡見ながら、ゆっくりシャツをたくし上げていって……おう、お腹まっ白だな俺。

(1 : 25)

こらお前、巨乳の下チチ露出したトコで止まるんじやねえよ。さすがわかってんな親友。
さあ……おっぱいボロンって出しちゃえよ♪ セーの、それっ！

(1 : 40)

ほおおおっ！？ デカっ！ 俺のおっぱい、思った以上にデカっ！
ふあ……つ、ええ？ や……な、なんか俺、エロくね？
あごの下までシャツたくし上げられて、おっぱい露出してる俺の体……スケベすぎない？
下チチのボリュームたっぷりで、柔らかそうな肉ムツムチだし……ひひっ、乳輪デカいし。
や、ちょい恥ずいな。こんだけ可愛い顔して、このチチかよ俺。えっろー。俺えっろー♪

(2 : 23)

——あんつ、ちょ急におっぱい触んなよっ！？ うわ恥ずかし、変な声出た……あんつ！
やつ、ええっ！？ 今の、俺の声、だよな……？ 乳輪を撫でられて俺、あんな声……。
てか乳首って、こんなに気持ちいいのか。女の体って、本当に敏感なんだ……あんつ♪

(2 : 51)

だー！ やめやめ！ 俺のおっぱい触るの禁止！ シャツ一気に脱ぎ捨ててつ、と！
先にお前をイカせるからなっ？ だって黒髪ロングの美少女様のおまんこ早く見たいもん。
さあパンツ脱げ自分で脱げ！ 男物パンツなんて触りたくねーし。

——あ、羞じらいながら、そっとパンツ下ろす感じでお願いしまっす！

(3 : 17)

おお……っ！ こっち気にしながら脱ぐの、イイ……っ♪ ふひっ♪

やっべ変な笑い出た。ちょっと鼻水も出ちゃった。

美少女なのに俺。でも美少女だから、なに垂れ流しても全然セーフ♪

(3 : 35)

ん、全裸になつたら……そうだな、鏡の前で、M字開脚とか？

そう、鏡のすぐ近くにお尻について座り込んで……や、もっと前行けって。

こう……股間をぐつと突き出すみたいな？ 鏡におまんこくっつける勢いで近づけちゃえよ。

(4 : 01)

ほおおうっ♪ すっげ！ おまんこドアップすっげー♪

おおワレメだ。細おい縦スジ、一本スジ……あ、でもちょっと開いてる、か？

へえ……毛え薄いなあ。マンコの土手にちょびっと生えてるだけで、おまんこ丸見えだ。

マジ綺麗、おまんこ綺麗……あははっ、おい見てるか、お前のおまんこめちゃくちゃ綺麗だぞ！

(4 : 35)

あーやっべ！ かわいい♪ おまんこ見せつけながら顔真っ赤にしてる美少女、エローいっ♪

その隣で、ボーイッシュ美少女がデカパイさらけ出してるしな！

俺ってば、乳輪の形スケベだし！ 乳首びんびんに勃ってるし♪

よっし、おまんこ気持ちよくしてやる。イチャ百合えっちで女の絶頂、初体験させてやる！

(5 : 04)

おまんこ触るぞ？ ワレメのすぐ横の、真っ白いお肉を……つんつ。

うわマンコのお肉、柔っこい……ちゅんっ、まじピュピュだな……ナデ、ナデっと。

おまんこの肌、指に吸い付くみたいな触り心地だ、すべっすべ。一生なで続けていられるわ。

(5 : 35)

ワレメの両脇に指先を当ててえ……んー？ 恥ずかしいのか？ 可愛いなあ。

さあ……おまんこ開くぞ。お前のなか、アップで見ちゃうぞ？ 3、2、1……ぱっくり♪

(6 : 00)

おおピンクだサーモンピンク。キラキラしてる……わっ、とろってお汁あふれ出してきた。

おまんこ拡げたら透明な汁、コポコポって……本当にこれ、女の子の性器、なんだな……。

ふふ、誰にも触られたことの無かった純潔マンコを？ ぱくぱく……くぱくぱっ♪

(6 : 30)

じゃ、そろそろ……ゅ、指に入る、な？ 痛かったら言えよ……ん、くっ！
ああおまんこの中、温かい……って、指どんどん入る……ええ？
どこまで入れてい一んだろこれ……うわなんか吸い込まれるみたいに……んんっ！

(7 : 02)

ひ、人差し指の第二関節まで、つぶつぶ入ってっちゃったけど……大丈夫、だよな。
おお、内側の粘膜が指に絡みついてくるの、わかる……ふふ、膣ヒダぬるぬるだ。
俺の指を喜んで、愛液どんどん分泌させてる……指ふやけちゃうなこれ。

(7 : 33)

おまんこからいったん指を抜いて……んくっ。
あはっ、指ぐしょ濡れ♪ お前の汁が、とろーって糸ひいてる。
ほら見ろ俺の指……な？ 女の子の細おい指に、透明な愛液が絡みついてるだろ。
コラなに目えそらしてんだ、お前のヨガリ汁だろーが……くくっ、
なんか股間が変だわ俺。
変にムズムズして、熱くなって……たぶん、濡れてきてるんだな俺も……。

(8 : 14)

お前の後ろに回って……布団の上に座り込んで、っと。ほれ、もたれかかってこい。
おっぱいに背中預けてくれていーからさ。おまんこ気持ちよくなることだけ考えてろよ。な？
——さて、今度は指を二本揃えて？ マンコ穴につ、ずぶずぶ～っ♪

(8 : 41)

指二本、簡単に咥え込んじやったな。挿入されてるときのお前の表情、よかったです。
ちょっと息が切れてて、ほっぺた真っ赤で……大きなお目々、うるうる潤んでて。
——俺の指、欲しいんだろ？ おまんこアクメに、期待してるんだろ……？

(9 : 06)

ほおらつ、んあああッ♪ あつやつ♪ んん～っ！？
おまんこクプクプ音してるなあ。濡れ濡れだなあおい。
なあ女の指マン、やっぱりイイか？
ほら鏡見ろよ。お口半開きでトロけた顔してる黒髪美少女……あれ、お前だぞ。
その美少女のおまんこホジってる短髪美少女が、俺だ。
なあおまんこの気持ちよさって、どんな感じだ？ やっぱチンポの快感とは全然違うか？

(9 : 45)

ふふ、声出して、いいぞ？ お前の声、綺麗だしさ、その声であえぐと聞かせて。

俺ならいいだろ。俺ならどんな姿を見られたってOKだろ。

だって俺がそうだもん、お前ならいいもん……お前も同じ、思いだろ？

さあ……気持ちいい声を聞かせてくれ。初めて出すあえぎ声、俺だけに……聞かせろッ！

(10 : 19)

んくうう～っと♪ ああヨガリ声も綺麗だな、やっぱお前、最高だ。

ほらもっとあえいでいいぞ、イイ声で啼け？ エロ声もエロ汁も全部垂れ流しちゃえよ。

知ってるだろ美少女なら何したって許されるんだ。どんなことしても美少女は美しいもんな。

ほーらほらほらおまんこヨガれ！ 美少女の指マンでアヘ顔晒せ！ おらおらおらおらあ~ッ♪

(10 : 51)

あははっ、お前の全身から今、汗ぶわって吹き出したな。

口の端からよだれ垂れてんぞ。ああわかった、ここいじると反応すげーんだ。

膣穴に入ってすぐのお——お腹側っ♪ あああっ♪ あつあつ♪ やあ~んっ！

ははっ、やっぱりか。この、ザラザラしてるトコ弱いんだろ。

今いじられてるトコが、お前の性感帯なんだろう？

だったら、そこばっかりこすってやろうな♪ くああああ~ッ♪

(11 : 33)

あはっ、びくってなったし！ イキたいか？ 俺にイカせてほしいのか？

イキたいならイッてもいいけど……その代わり、これからお前、オナニー禁止な♪

イッていいのは、俺と一緒にだけ。

イキたいときは女になって、俺にイカせてもらうこと。俺との百合エッチ以外イクの禁止。

なあいいかこの条件でいいか？ OKならおまんこ、イカせてやるぞ？

(12 : 07)

おっ、そうかわかったイカせてやる。

初めての百合ックスの一部始終を、鏡に映して鑑賞しながら。

お前のエロいヨガリ声、俺たち二人で聞きながら！ 俺がこの手でアクメさせてやるぞっ♪

(12 : 26)

やああああっ！？ きやんっ♪ おお——うっ♪

ふははっ、マン汁どろってあふれ出た！ 精子みたいに濃い汁どふどふお漏らししちゃった！

おい自分でも見ただろ？ お前美少女なのに、スケベだな？ 可愛いくせに変態だな。

おまんこ触られるの初めてなのに濃ゆいヨガリ汁垂れ流しやがって、この美少女ビッチがッ♪

セックスが好きでたまらないんだろ、ドスケベなのが本性なんだろ？

なあ私ビッチですって言えよこのビッチ！

処女なのにおまんこグズグズにトロけさせてごめんなさいって、言えっ♪

(13 : 13)

……なーあ？ 僕の前ではビッチでいいぞ？
俺と一緒にだけは、スケベな本性隠さなくていい。
淫乱女だけどお前、可愛いよ？ 好きだよ。
お前は処女のくせしてセックス大好きの変態で……うん、だから可愛いんだ。

(13 : 39)

さあ……おまんこいこうな？ お前のイキ顔、見てやるぞ？
アクメしてる間じゅう、ずっと見つめてやるからな。
一番スケベなときの顔。お前の……本当の、顔♪ 僕だけに見せようなっ！

(14 : 00)

うああああッ！？ イケイケイケイケ処女まんこイケ！ 淫乱ビッチマンコ、イッけえッ！
俺専用美少女マンコ！ ボーイッシュ巨乳ちゃんだけがイジメていいバージンマンコ！
美少女同士でいじり合うために空いてる穴っ♪
俺にヨガらせてもらいたくて敏感にできる穴あっ♪ イッケ——えッ！
おおおお——うっ♪ あははは、きやあああ——んっ！？

(14 : 28)

やあんおまんこイッたっ！？
おお何だこれイキマンコからびゅーびゅーお汁噴き出してる！
チンポ射精みたいにアクメ汁吹き散らしてる！
おまんこイッてるのにホジられ続けて、ずーとイカされ続けてるっ♪

(14 : 48)

うわお前、乳首すっげー尖ってるぞ！ うーわエロい形っ♪
ほっそい体ビクンビクンさせて、真っ白な肌が全身ピンク色に染まって、汗ばんで濡れてっ！
あははは、こいつアクメ終わらなくて泣いてる！
ヨガラされすぎて吠えてるし、目え飛んでるしっ♪
お前、エロいぞ？ お前のイキかたすっげーエロい！ 今お前、ドスケベ丸出しだぞっ！

(15 : 25)

なーあ、もーっと声、出そうな？ いやらしいアヘ声、窓の外まで響かせような。
可愛い顔して本当お前、淫乱だなあ……このっ、ドスケベ女がっ♪
あああ～うっ♪ おああああああ～ッ！ くああああ——んッ♪ っと！

(15 : 51)

はあつ、はあつ！　ああ、ふああ……つ。
ふふ、お前、すげえイッたな。部屋じゅうアクメ汁でびしょ濡れだ。
おまんこでイクの、どんだけ気持ちいいんだよまったく。
んじや、さ……？　今度は俺を……気持ちよく、して？